学校番号	４１０

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	改訂版「標準古典Ｂ」（第一学習社）						
副教材等	クリアカラー　国語便覧（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることを目指します。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかり身に付けてください。
・時代の変遷の中で様々な評価を受けつつ読み継がれてきた作品の価値について考えながら学んでいきましょう。

2　学習の到達目標

・古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構成を理解することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・わが国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深める。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	古典で読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	説話1	教材: 『宇治拾遺物語』 『唐物語』 文法等…動詞・形容詞・形容動詞の活用	○	○	◎	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 b:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査
	物語1	教材： 『大和物語』 文法等…和歌の修辞法	○	◎	○	a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 b:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査
	三国志の世界	教材： 『十八史略』 句法等…訓点、再読文字	○	◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 b:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 c:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査
2学期	説話2	教材： 『御伽草子』 文法等…動詞・形容詞・形容動詞の活用	○	◎	○	a：作者の解釈とともに、物語の内容を正しく理解し、関心を持とうとしている。 b:作者の解釈とともに、物語の内容を正しく理解し、関心を持　っている。 c:　古文を読むことに役立つ、文語のきまりを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査

	物語2	教材： 『源氏物語』 文法…助詞・助動詞、敬語の確認	○	◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 c:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査
	漢詩の鑑賞	教材: 「古体の詩」 句法等…訓点、再読文字	○	◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 b:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 c:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査
3学期	物語3	教材: 『大鏡』 文法…助詞・助動詞、敬語の確認	○	◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 c:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の確認及び定期考査 c:記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。